

TEPCOホームテック株式会社 の概要について

住宅の省エネ化・低炭素化の政府方針

電力市場環境

- 2017年 ガス小売自由化
- 2019年 FIT（固定価格買取制度）満了住宅が出始める
- 2020年 発送電分離

住宅の低炭素化 （新築）

- 住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均でZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の実現を目指す。※1

リフォーム市場活性化 （既築）

- 2020年までに、省エネリフォームを倍増させるため、高性能な窓及び断熱材等による断熱改修や、高効率な給湯設備等への更新を支援する。※2

次世代自動車

- 次世代自動車については、2030年までに新車販売に占める割合を5割から7割とすることを目指す。※1

※1 エネルギー基本計画（平成26年4月11日閣議決定）抜粋

※2 日本再興戦略2016（平成28年6月2日閣議決定）抜粋

TEPCOとEPCOの強み

～両社の強みを活かした住宅の省エネ総合サービスを提供～

TEPCO

約2,000万軒のお客さまの
電力使用情報

省エネルギーに関する
知見・技術

電力やガス料金メニュー
などの商品

電力安定供給の
信頼とブランド



epeco

Energy Plan Company

100万軒を超える
住宅設備設計のノウハウ

住宅全般の
アフターメンテナンス機能

住宅やエネルギーに関する
システム開発力

設備工事店や資材流通店
との全国ネットワーク

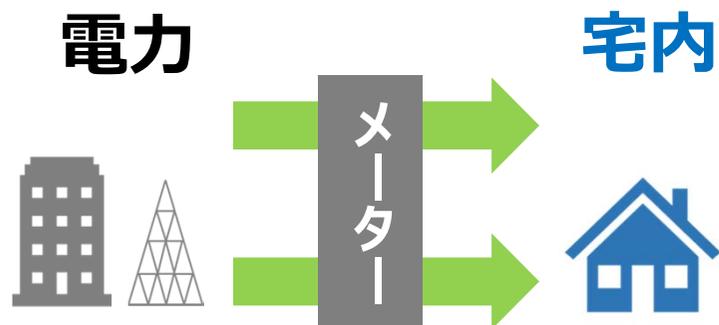
会社名	TEPCOホームテック株式会社
社名由来	TEPCOとEPCOのエンジニアリング会社で、TEPCOホームテック
経営理念	<ul style="list-style-type: none"> ● 住まい・暮らしに貢献 ● 環境に貢献 ● 人に貢献 ● 福島に貢献 ● 日本に貢献
設立日	2017年8月9日
所在地	東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー 12階
代表者	代表取締役社長 岩崎 辰之
資本金	2.5億円（出資総額5億円）
出資比率	東京電力エナジーパートナー株式会社 51% 株式会社エプコ 49%

東京電力EPとTEPCOホームテックの攻守両立型事業モデル

省エネ社会の進展を見据え、エネルギーソリューション事業へ領域を順次拡大

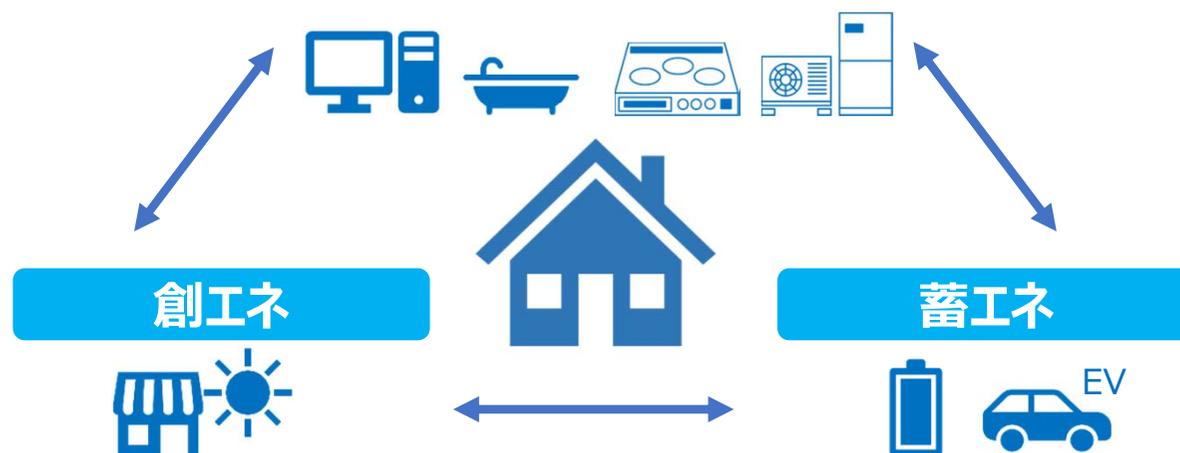
東京電力EP

エネルギー小売



TEPCOホームテック

省エネ



東京電力EPの電力小売とTEPCOホームテック社の省エネ事業
で、攻守両立型の事業モデルを確立

- ⇒ 電力小売以外での収益基盤の拡大
- ⇒ 電力契約の維持
- ⇒ 関東での成功モデルを、全国（海外）で水平展開

TEPCOホームテックが目指す事業領域

～TEPCOホームテックが目指すエネルギーソリューション事業～

サービス

省エネ工事（オール電化・EV）
創エネ工事（太陽光パネル）
蓄エネ工事（蓄電池）

ZEH設備工事（新築）

住宅版ESCOサービス

IoTスマートホームサービス

エネルギー小売（電気・ガス）

お客さま

関東



全国



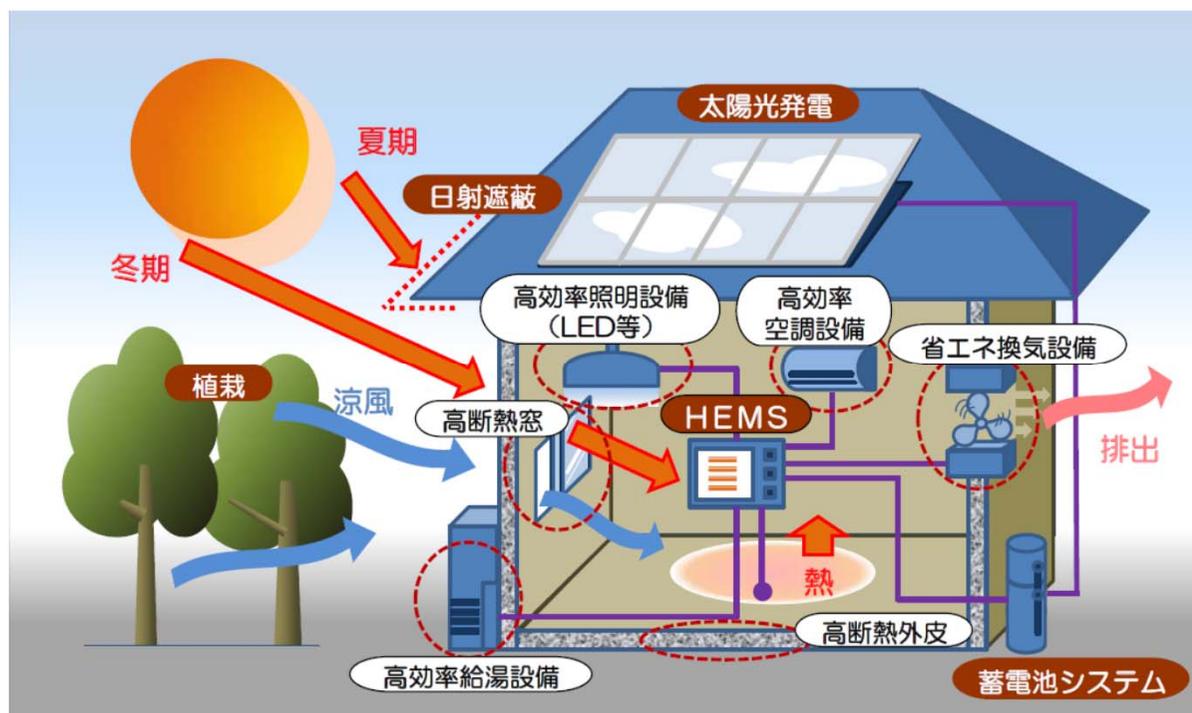
海外

持ち家個人



マンション

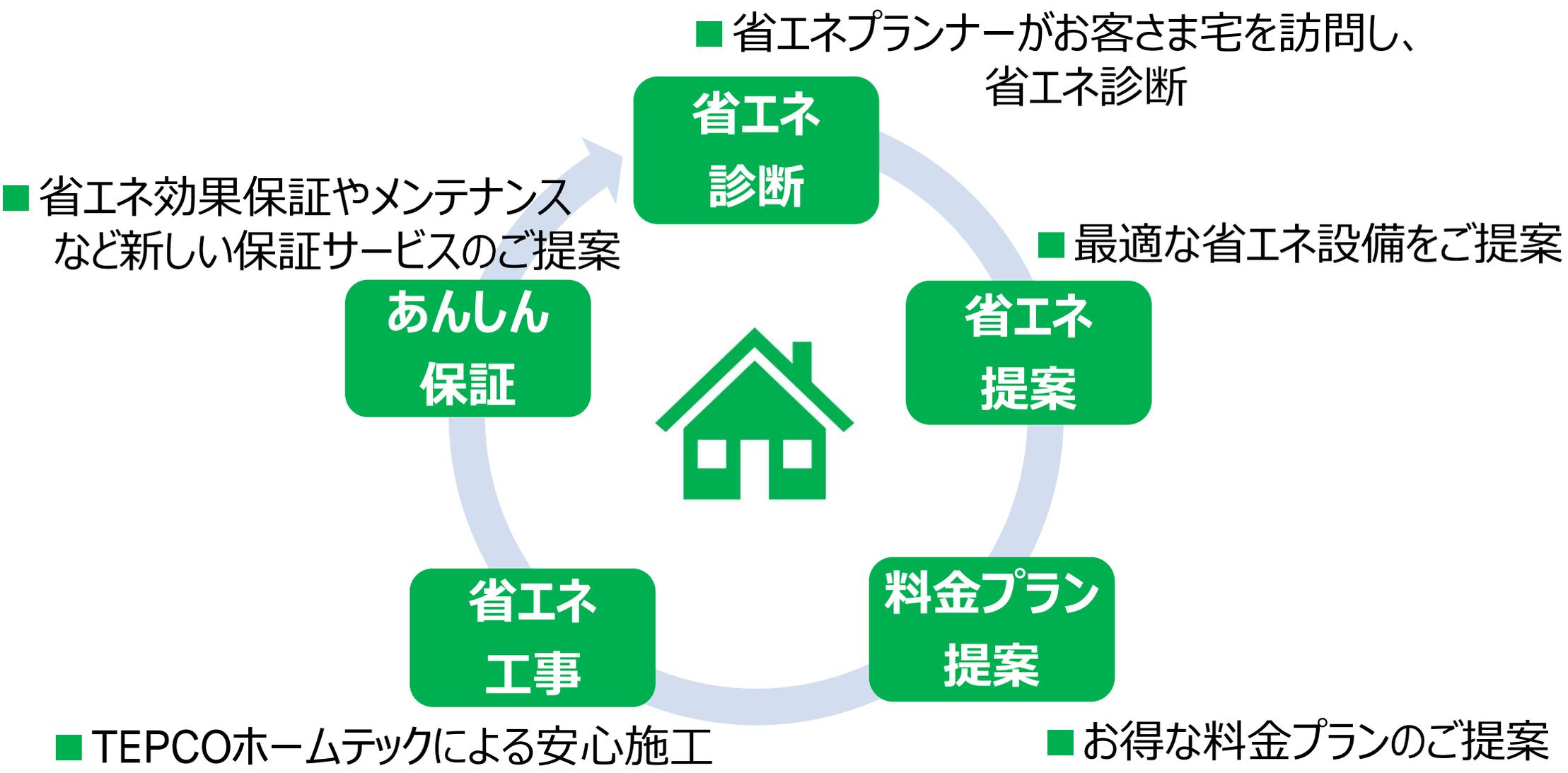
ZEH（ゼロエネルギーハウス）イメージ



経産省 ZEH-ドマップ検討委員会資料より抜粋

TEPCOホームテックが提供する省エネ総合サービス

～提案から設計、施工、省エネ効果の保証までワンストップで提供～



省エネ総合サービスのマーケティング事例

まずは「省エネ診断」から!

TEPCOホームテックの省エネプランナーがご自宅に伺い、独自開発のアプリを使って、電気・ガスの使用状況をもとに省エネ設備へ交換することでどのくらい光熱費を削減できるのか、その場で診断します。

節約できるお金のカシコイ

無料の「省エネ診断」のお申込みは今すぐ!
<https://www.tepco-ht.co.jp/>

TEPCOホームテック 検索  スマートフォンからアクセス!

受付時間 平日 9:00~19:00

省エネ提案

どれくらいの光熱費が削減できるかをシミュレーション。最適な電気料金プランと合わせて、IHクッキングヒーターやエコキュートの機器交換をご提案します。

機器を交換すれば、光熱費はこんなに安く!

家庭の用途別エネルギー消費

用途	割合
給湯	28.9%
照明	22.4%
エアコン	9.3%
冷蔵庫	2.2%
その他(動力・照明他)	37.3%

家庭で消費するエネルギーの約3割が給湯。給湯機器の省エネは大きな光熱費削減に!

出典: 資源エネルギー庁「エネルギー白書2017」 国内エネルギー動向

年間の光熱費の試算結果

項目	before	after
電気料金	15	18
ガス料金	15	15
灯油料金	5	0
売電料金	0	5
合計	35	23

省エネ機器への交換

給湯器とコンロを最新機器に交換するだけで、光熱費がおトクになります。^(※1)

安心して、おまかせください!

年間11万円も?うれしいわ! IHクッキングヒーターで掃除もらくかんかん!

参考事例 Aさん家の場合 築15年 家族4人

機器	電気代	ガス代
プロパンガス/ガスコンロ/ガス給湯器	176,200円	129,400円
IHクッキングヒーター/エコキュート	197,300円	-

光熱費が年間 Aさん家の場合 約110,000円おトク!^(※1)

Aさんが選んだ機器交換費用 85万円 (工事費込・税別)

約8年で省エネ機器への交換に必要なお金を回収できます。TEPCOホームテック提携ローンもご用意!

十安心の保証

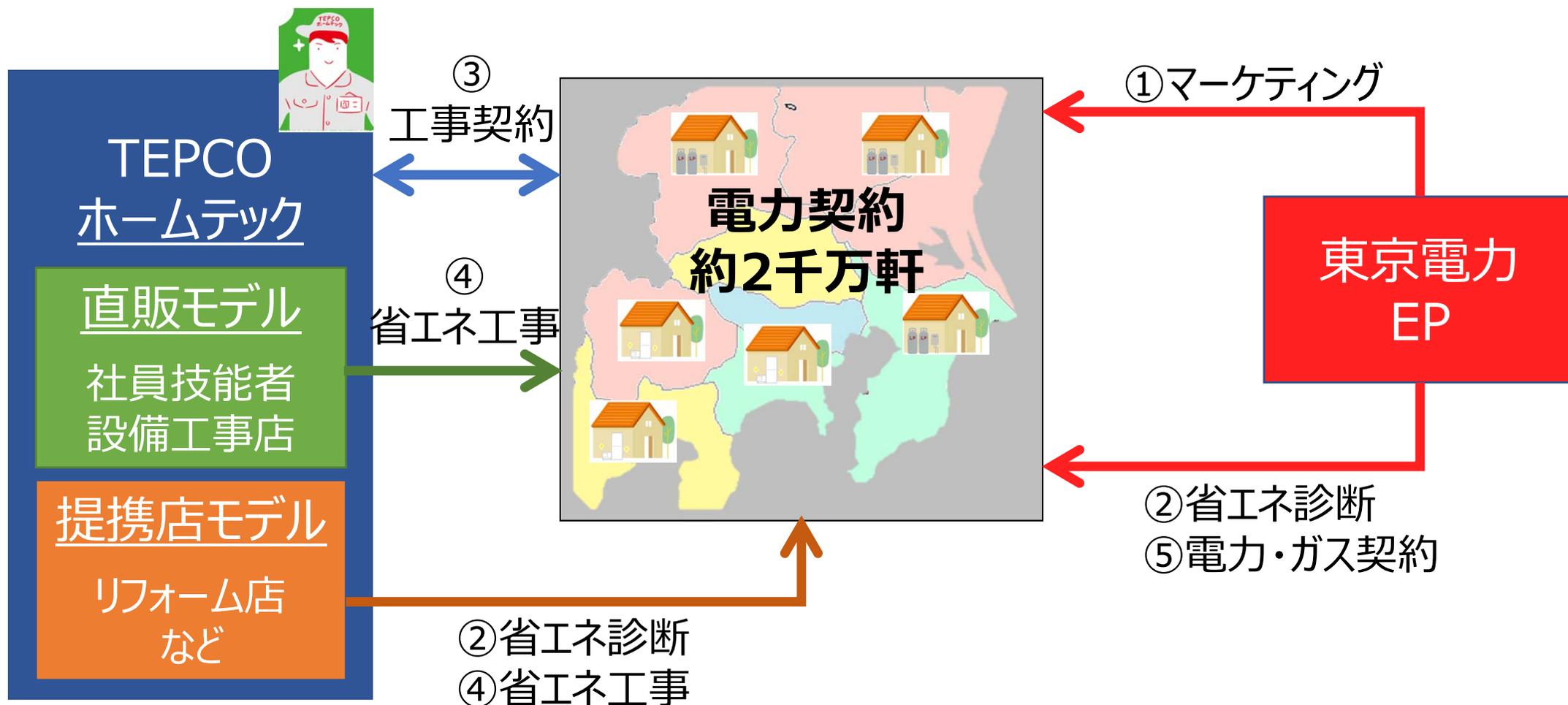
省エネ効果保証^(※2)、工事10年保証、住宅設備修理サービスがついているので、安心です。

TEPCOホームテックの3つの安心

- 省エネ効果保証**
省エネ診断でご提示した金額よりも光熱費が下がらなかった場合、所定の割合で保証します。*保証期間1年
※2:お客様ご自身の条件によりご利用いただけない場合があります。
- 工事10年保証**
工事部分に不具合があった場合、無償で対応いたします。
- 住宅設備修理サービス**
設置から10年以内の自然故障時に無償で何回でも修理いたします。
*詳しくは利用規約をご覧ください。

省エネ総合サービスの枠組み

東京電力EP、TEPCOホームテック、提携店とが業務ネットワークを構築し、省エネ効果が見込めるお客さまに、戸別に省エネ総合サービスを提供する。



売上および受注計画

2021年度末までに累計約13万件



省エネ効果

2021年時点（累計約13万件のお客さまに省エネサービスを提供）の年間省エネ効果

11,000世帯分のご家庭の消費エネルギー※分を削減



※試算条件 ●LPガス（従来型ガス給湯器）の一般家庭累計65,000件（2021年時点）が、省エネ機器（エコキュートとIHクッキングヒーター）にした場合のエネルギー削減量を試算 ●年間消費量は東京電力エナジーパートナー(株)の試算ツール使用 ●LPガス（従来型ガス給湯器）家庭の年間消費量：85054MJ オール電化（エコキュート）家庭の年間消費量：77406MJ と推計 ●一般家庭のエネルギー消費量：45,349MJ（出典、経済産業省 平成23年度『民生部門エネルギー消費実態調査』）

省エネをすべての家に。

東京電力グループ

TEPCOホームテック株式会社